



令和小だより

令和6年3月号
発行 令和6年2月29日
中野区立令和小学校
校長 松井 敏

次年度に向かって

校長 松井 敏

出会いと別れの季節を迎えています。今月末には中野通りの桜が卒業生をしっかりと祝いしくれると思っています。

卒業生を送り出すと本校は開校5年目を迎えます。この度、開校5年目を期に教育目標を整理統合することをお知らせします。本校の学校教育目標は次の4つの柱の並列で設定されています。

- 豊かな心をもつ子
- よく考え、表現する子
- たくましく鍛える子
- 互いのよさを認め合う子

この4つの柱が目指すことに「未来社会を担う子の育成」があります。これは教育目標の後文に記載され、常に意識してきたことです。この「未来社会を担う子」は、予測困難な時代を生きる子どもたちに託されていることでもあります。そこでこの「未来社会を担う子」を教育目標の冠とし、知・徳・体の3つの柱に、整理統合。「互いの良さを認め合う子」は教育目標の後文に「自他のよさ」として加え、以下のように整理しました。

未来社会を担う子

- よく考える子
- ◎豊かな心をもつ子
- たくましく鍛える子

自ら未来社会を切り拓き、時代を担う児童の育成を目指すために「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進し、自他のよさをグローバルな視点から多様性を認め合える資質や能力を自ら育てていけるようにする。

重点目標を「豊かな心をもつ子」とし、自ら自他のよさを大切にできるよう児童の育ちを支えていく。

子どもたちには、自分の生まれ育った地域、そして将来、自分が暮らしていくであろう地域を大切に、グローバルな視点ももち、世界や地球を視野に入れた人物に成長してほしいと願っています。

その中で、2月17日（土）の土曜授業公開では、第3学年社会科「中野区のうつりかわり」の学習に12人のゲストティーチャーがいらっしゃいました。

〈学習の様子は2面参照〉

教科書や副読本では味わえない学習となりました。地域が生きた授業「本物に触れる体験」です。この学習が成立した背景には学校評議員・評価委員の皆様のご尽力があります。地域の昔の学習なので、本校の学区域が属する「上高田、新井、沼袋、松が丘」全ての地域の方をゲストにお呼びしたいと考えました。しかし、学校だけではお呼びできません。そこで、先の学校評議員・評価委員の方に紹介していただいたのです。学校支援ボランティア組織の模索でもあります。

このゲストの方々結び付きは大変強く、互いに知り合いの方がいらして、お話の資料や内容の調整をされていることもありました。ゲストの当時の担任の先生も参加されることがあり、ゲストの話も大変盛り上がりました。

これが子どもによい影響を与えない訳はありません。これこそ、地域に根差した「未来社会を担う子」の育成につながると確信した「本物に触れる」学習の機会でした。

関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

3月の生活指導 生活指導部

今月の目標「生活のまとめをしよう」

3月の生活目標は「生活のまとめをしよう」です。今年度最後の一ヶ月が始まります。

楽しく充実した成長の日々も、元気で健康な日々も、一日一日の積み重ねです。4月の「あいさつ」に始まり、一年間、様々な目標で過ごしてきました。目標を意識しながら生活できていた児童、目標が何かさえも忘れて生活している児童など、様々でした。当然、課題も個々で様々です。できるようになったこと、なかなか頑張れなかったことを振り返り、残りの日々を丁寧に過ごして行ってほしいです。

また、身の回りの整理整頓や清掃などにもしっかり取り組み、一年間の締めくくりを気持ちよく過ごし、新年度の気持ちの良いスタートへと繋げていかせたいです。

そして、1年生から5年生は令和の小の新学年として、6年生は中学1年生として、清々しい気持ちで新年度を迎えてほしいです。

最後の一ヶ月を来年度に繋がる大事な助走期間と捉え、それぞれにとって価値ある、まとめの一日一日を積み重ねていけるように指導をしていきます。各ご家庭でも応援のお声掛けをお願いいたします。



日	曜	3月の学校行事
1	金	保護者会（1・2年・こだま） 水曜時程
2	土	
3	日	
4	月	卒業式練習始 安全指導
5	火	
6	水	移丈式 4時間授業
7	木	GT 来校（2年馬頭琴）
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	避難訓練
14	木	卒業式練習（5・6年）
15	金	卒業式練習（5・6年）
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	卒業式練習（リハーサル）
20	水	春分の日
21	木	給食終
22	金	卒業式
23	土	
24	日	
25	月	修了式 給食なし
26	火	春季休業日始
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

3年社会科「中野区のうつりかわり」

3年生は社会科で「中野区のうつりかわり」の学習を進めてきました。1月には学習の一環で、中野区立歴史民俗資料館を見学してきました。今とは違う昔の暮らしに興味をもった子どもたちは、2月17日（土）の土曜授業公開で地域の方からお話を伺うのをとても楽しみにしていました。

当日は、12名のゲストティーチャーの皆様にご来校いただき、自然が多かった昔の中野区の様子・石炭ストーブなど暮らしの中で使っていた道具・学校の学習や給食、ベーゴマなどの遊びの話などをたくさん聞かせていただきました。子どもたちは、始めて知ることに驚きつつ、昔の暮らしの様子について理解を深めることができました。